

第 12 回千曲市景観審議会 議 事 録

令和 3 年 7 月 27 日
千曲市景観審議会

第 12 回千曲市景観審議会 議事録

○開催日時 令和 3 年 7 月 2 7 日 午後 2 時から午後 3 時 4 0 分まで
○開催場所 千曲市役所 3 0 2 会議室
○出席者 委員 1 2 名（欠席者 1 名）
市職員・事務局 4 名
（建設部長、都市計画課長、
都市計画課計画係長、都市計画課計画係係員）

- | | | |
|-----------|----------------|--------|
| 1. 開 会 | 都市計画課長 | 午後 2 時 |
| 2. 会長あいさつ | 吉澤会長 | |
| 3. 議 事 | 「あんずの里保育園について」 | |
- 担当課（保育課）より概要説明
- ・色彩計画 屋根：緑色 外壁：黄色 門扉：あんず色 極力使用する色数を少なくした。下屋や外壁の一部に木材を使用し、あたたかみのある雰囲気となるようにし、全体的に親しみやすい外観にした。
 - あんず色が低彩度のマンセル値の基準を若干超えているが、楽しく通園できるよう明るめの色を配色しており、面積も極力小さい配置にした。
- 事務局（都市計画課）より千曲市景観計画上問題となる点や委員に意見を求めたい事項について説明
- ・千曲市景観計画 その他地区 沿道地域 特定届出対象行為に関する基準のうち、(1) 建築物の建築等及び工作物の建設等 意匠・形態や色彩等の項目に適合しているとするか。
 - ・適合しない場合、どこをどのようにするという指導をすればよいか。今後同じような事例があった場合に、基準としたい。
 - ・保育園正面入口の外構目隠し壁・門扉壁と園舎の外柱 2 本の色をあんず色で計画しているが、マンセル値が YR の低彩度の 6 を 0.5 超えている。
 - ・使用する色数は 4 色で少ない数になっている。
 - ・園舎全体面積 500 m²のうち、低彩度の範囲を超える部分の面積割合は 3%ほどになる。また、西側に接道する県道側からは眺望しづら

いため、景観形成上問題なしとしたい。

○委員より質問・意見

- ・低彩度の色彩を「基調とする」と基準にはあるが、外壁や屋根などの一番の目に見える色が低彩度であれば、良いのではないかと。
また、周辺の建築物や工作物と調和した色調という点でも、低彩度を少し超えているが良いのではないかと。
- ・建物の目的があんずを基調としたのものを使いたいというもので、外壁の面積の3%ほどでほんの一部であり、そちらが基準を超えているからと言って景観を損ねるものではないと思うので、問題ないと思う。
- ・色彩については良いと思う。その地域の特色となるものなので、子どもたちにもそれが伝わるのではないかとと思う。
- ・壁面の全体の割合から見てもあんず色は少ないため、問題ないと思う。
- ・10年ほど前に上山田保育園の園舎を建替えた時にも今回と同じような屋根と外壁の色が使われていて、柱がえんじ色でほとんど目につかないぐらいだったので、こちらの計画で良いと思う。
- ・色彩について問題ないと思う。むしろ、目隠し壁がグラウンドからのポイントとなると思うので、もう少し彩度が高くても良いのでは。

子どもはその保育園に通ったという思い出が色によって記憶に残ると思うので、少し彩度が高くても問題はないと思う。

- ・色彩に関しては低彩度を基調としていて、周りと調和しているのであれば問題はないと思う。

令和3年11月に竣工予定で、審議会で議論をする時期は適切であるか。今回は外壁や目隠し壁の色彩の問題であるが、既に建設が進んでいる中で例えばデザイン等について議論をしても意味のないものになってしまうのではないかと。

→〈事務局回答〉手続き的には、届出を受けてから事務局で適合するかどうかを審査して、不適合の場合に審議会に意見を求める流れになっている。

今回は市の公共的な施設であるため、届出の必要はなく、このような計画で建設しますという通知で足りる。

今後公共施設以外で同じような事案が出てきた場合に基準としたいという思いもあり今回審議会で議事に挙げた。

また、実際には事前協議など届出の前に相談をいただく場合がほ

とんだので、これまでは審議会で意見を求める事例がなかった。

- ・彩度が少し低彩度の値を超えている点は、他の色と調和がとれていれば良いと思うのと、建物利用の目的が保育園で子どもが使うということを考えると、少し明るくなっても良いのではないかと思う。周りに植栽も入ってくると思うので、調和がとれていればそんなに気にならないと思う。また、計画が決まった段階等もう少し早い段階で審議会で議論した方が良かったのではないかとも思う。
- ・素材感がざらついたものを使用するので、つるつるしたものではなく手作り感のあるあんず色で、光の変化によって陰影ができるものなので良いのではないか。
- ・色彩に関しては問題ないと思う。子どもが使うということを考えると、あんずの里保育園ということであんずがいくつか並んでいるデザインがあっても良いのではと思う。子どもたちに楽しんでもらえるような、思い出に残る保育園にしていただければと思う。
- ・子どもは、カラフルで色がたくさんあった方がきれいとかかわいいという気持ちになると思う。景観の観点から考えるとあんまり良くないかもしれないが…

姨捨の方から見ると、稲荷山の学校が黄色で強い印象を与えていて、個人的には景観に合うのかという印象がある。また、森將軍塚古墳から見ると、こちらのあんずの里保育園の黄色の壁面が鮮やかで目立つのではないかと思う。

○まとめ

- ・色彩について、基調というのはベースカラー・一番広い面積をとる部分であるので、今回の低彩度を超えている色については基調となる部分ではない。
- ・アクセントカラーになる色について、面積の大小については、現在の千曲市景観計画の基準にはないため、今後検討していく必要がある。
- ・景観形成基準上問題なしということで建設を進める。

4. 報告事項

(1) 長野広域連合 B 焼却施設について

○担当課（廃棄物対策課）より第 11 回景観審議会で委員より出された意見に対する協議結果を報告 ※意見については第 11 回議事録を参照

〈壁面の色彩について〉

- ・焼却施設の基壇部には市花や市木となっているあんずの花（薄紅色）やあん

ずの実（杏色）の色をアクセントカラーとして配置した。また、外壁や煙突には千曲市の市花及び天然記念物に指定されている節分草をイメージした薄葡萄色や黄支子色（きくちなしいろ）をアクセントカラーとして配置した。

〈ランプウェイの仕様（構造）について〉

・周囲への影響を考慮して、防音パネルを設置する。素材は設計中。

腰壁の上に目隠しフェンスを設置し、

〈植栽計画について〉

・千曲市らしいあんずやシナノキやリンゴを植える計画をしている。ジンダイアケボノやヤマモミジなども。しなの鉄道の線路側に樹高の高い木を配置して鉄道の運航に支障が出てきてはいけいないので、低木を選定した。

また、壁面緑化も2か所合計約40m、高さ3mで計画している。

〈夜間のライトアップについて〉

・実際に施設を管理してもらう会社さんに相談してみたが、ライトアップの対応は困難ということだった。

○当日委員からの質問・意見・要望

・多目的広場しなの鉄道沿線へ高木を追加してほしい。

→〈廃棄物対策課後日回答〉防犯カメラを設置することもあり、高木の追加はできない。

・壁面のアクセントカラーの3色は多いのではないかと。節分草とあんずの花の色は調和していると言えるのだろうか。また、煙突は高く、目立つものであるから、アクセントカラーは必要あるか。

→〈都市計画課回答〉第11回審議会での委員の皆さんからの意見を取り入れこのような計画になっている。調和という部分の判断が難しいが、ベースカラーでは問題なく、通知書の交付をしている。

・東屋も防災仕様にしてほしい。

→〈廃棄物対策課後日回答〉費用面の問題もあり、防災仕様への変更はできない。

(2) 景観計画区域内行為届出状況について

○事務局より令和元年10月から令和3年6月末までの届出状況について報告

5. その他

○事務局より関連事業（緑の基本計画事業）の紹介

○建設部長より、景観審議会委員第7期の任期満了を迎える御礼の言葉

6. 閉会

都市計画課長

午後3時40分